

詳 報

北九州賢人会議所「市民まちづくり懇話会」

第1回パネルディスカッション 「北九州空港と地域浮揚」

日時 令和5年5月15日(月)午後6時30分～午後9時30分
場所 JR九州ステーションホテル小倉5階「飛翔」の間
主催 一般社団法人北九州賢人会議所
分科会「プラチナ・ブリッジの会」
後援 一般社団法人北九州シニア応援団

キャッチフレーズ「シルバーがゴールドに輝くまちづくり」

次第

主催者挨拶 北九州賢人会議所会長 岡本 堅吾
総合司会者挨拶 北九州賢人会議所会員 古賀えみ子

基調講演

講師:北九州市港湾空港局空港企画部
路線誘致・集客営業部長 田代 昇三様
テーマ:「地域に貢献する北九州空港であるために」

パネルディスカッション

パネラー

北九州市港湾空港局部長 田代 昇三様
北九州賢人会議理事 阿部 潤二様
(株)JTB北九州支店支店長 加倉井 良多様

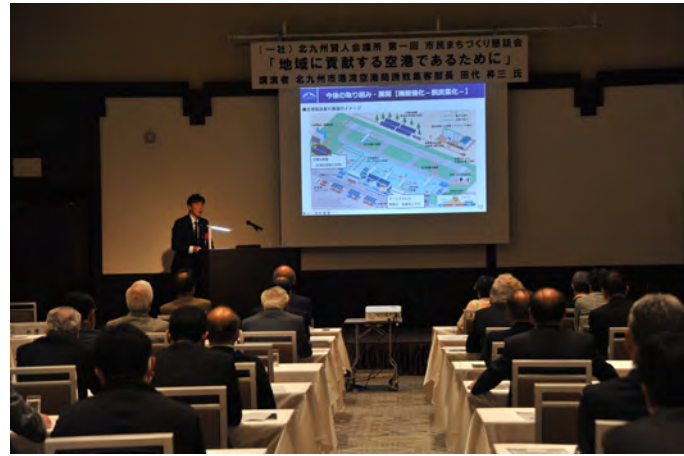
コーディネーター

北九州シニア応援団 松本 忠

閉会挨拶 北九州賢人会議所会員 古賀えみ子

懇親会(午後8時～)

～講演会の風景～



基調講演

講師：北九州市港湾空港局空港企画部

路線誘致・集客営業部長 田代 昇三様

テーマ：「地域に貢献する北九州空港であるために」

はじめに

皆様、こんばんは。北九州市役所の田代と申します。皆様には、日頃より北九州市政へご協力、ご理解を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

北九州市に武内和久市長が誕生して約3か月経ちました。先週、韓国への国際線が就航したものですから、市長と3日間ずっと飛行機や車の中で一緒に移動しました。武内市長のお話をお伺いしていると、「この街を変えたい、成長させたい」という必死の思いが伝わり、改めてスピード感を持って取り組まなければと肝に銘じた次第です。

先ず、今回のテーマでございます北九州空港に関してちょっとご説明させてください。

北九州空港は北九州の成長エンジンの一つで、武内市政におきましても最重要課題となっています。後ほど説明しますが、北九州空港は、人

の流れ、また貨物の流れ、それらを活性化すれば北九州市政に貢献できるものと確信しています。

また、今年に入り滑走路の延長の事業化が決まったり、貨物便が新しく就航したり、旅客便が就航したりといった新しい話題がポツポツ出てきています。そういったところをちょっと詳しく説明させていただきたいと思います。

今回の基調講演の流れですが、北九州空港の特徴と滑走路の延長、滑走路は3,000mになりますがどういったメリットがあるのかだとか、また、航空貨物及び旅客について我々は福岡県とも連携をして取り組んでいます。そういった現状を中心に説明いたします。前段、貨物等で馴染みの薄いちょっと硬い話になりますが、市政の話ということでお聞きいただければ幸いです。

北九州空港の特徴

北九州空港ですが、特徴が4点あります。

まず1つ目ですが、地理的に東京・大阪よりもアジアに近いということは大きなアドバンテージとなっています。皆様が北九州空港からよくお乗りのスターフライヤーやJAL、それらの機体を例に申しますと、例えばバンコクから大阪、東京へ飛ぶにはもっと大きな飛行機でないと無理なのですね。ですので、アジアに近いということは今、北九州空港にある機体でもってバンコクから、香港から、中国からも飛ぶことが可能であるということで、アドバンテージと言えるのです。

続きまして2つ目ですが、北九州空港は九州では唯一の24時間空港です。西日本では関西国際空港、沖縄の那覇空港が24時間空港で、その

間の24時間空港は北九州空港だけです。ちなみに福岡空港は朝の7時から夜の10時までで、深夜・早朝便を飛ばせませんが、北九州空港は飛ばせるという利点があります。

3番目ですが、海上空港になっています。海上という利点を生かして、飛行機で運んできた貨物を船に積み替えてまたいろいろなところに持っていき、もしくは人が北九州空港に降りて、例えば空港からフェリーで瀬戸内海クルーズができる、そういうシー・アンド・エアー構想も検討されています。

最後ですが、北九州空港は、高速道路、フェリー、空港、こういった陸海空の結節点に位置しています。以上が北九州空港の特徴です。

施設

続きまして、北九州空港のある空港島のお話です。

この空港島は、関門海峡の浚渫土砂を利用して安い費用で埋め立てられました。この埋め立てはずっと続いており、空港島は今も広がっています。埋立地が満杯になれば物流拠点になるなど、大きな可能性を秘めています。

滑走路延長

北九州空港の滑走路の長さは今 2,500 メートルですが、500 メートル延伸して 3,000 メートルになります。この空港島は国土交通省が管理しているのですが、今年 3 月にようやく長年の悲願が実り、事業化に向けて 130 億円の事業決定がなされた次第です。今後苅田町側に滑走路が 500 メートル延伸され、令和 9 年度頃完成予定です。

貨物の取扱量

貨物の取扱量ですが、実は北九州空港は急激に伸びております。ちょうど 2 年前、国際貨物が全国 6 位の取扱量になりました。約 2 万トンです。

ベスト 5 というのは成田、大阪、羽田、中部、福岡です。福岡の取扱量は 2 万 6000 トンで、北九州は約 2 万トンですので、福岡にほぼ匹敵するくらいの貨物量になっています。ですので、北九州市は貨物の物流拠点というのにも力を入れています。

航空貨物はどんなものを運ぶかということですが、やはり即時性のある貨物や緊急性の高いものを含めて、半導体の部品や生鮮食品といったものを多く運んでいます。

ちなみに、生きている馬もカナダから直行の貨物専用機で運ばれてきます。100 頭くらいが生きた

空港島は実は、北九州市だけが持っている土地ではありません。南側の 3 分の 1 は苅田町がお持ちなんです。苅田町側は何も立地していませんので、可能性のある土地を有しているということです。そういったことから、今からどんどん発展の余地があるわけで、この空港島の大きなポテンシャルだと思っています。

ちなみに、福岡空港は 2,800 メートルです。ほぼ 200 メートルしか変わりませんが、どういったメリットがあるのか、24 時間空港プラス滑走路 3,000 メートルになれば今後どういったことが起きるか、というのは後で説明をさせていただきます。

ままだうして北九州空港に降りるかということ、検疫所が九州では門司と鹿児島のみしかないので、北九州空港に降りて門司の検疫所で 1 週間くらい安全かどうか確かめて、その後熊本に放牧されます。

今申しました、どうして貨物がすごく増えているかということですが、韓国の一大航空会社、大韓航空が一番大きく貢献していただいています。機体の頭がすっぽり開く、ノーズオープンと言うのですが、貨物の専用便で、今週 4 便、仁川と北九州を結んで半導体や、時にはカナダからの馬を運んで来ます。次がアメリカ最大の物流航空会社 UPS で、今年 2 月から関西と北九州を結んで主に宅配貨物を週 5 便運航しています。

貨物の就航路線

福岡空港の滑走路はほぼ 2,800 メートル、北九州空港は 2,500 メートルですが、福岡空港は旅客でほぼ過密状態ですので、ノーズオープンといった貨物の専用便は飛んで来ません。

なおかつ、飛行機はこういった大きな機体になると、重たい荷物を乗せて着陸するときは 2,500 メートルでも大丈夫なのですが、重たい荷物を満載にして離陸するときは 2,500 メートルでは足りません。ですので、北九州空港では今もフル満載しておりません。今後 3,000 メートルになればフル満載

して欧米まで直行できるようになります。これが北九州空港の将来にわたる利点になります。

空港島で国際貨物を出し入れしようと思えば、通関手続が必要です。それらの上屋の整備も我々は進めています。ここに一体的に荷物を集めることで、素早く国際線に乗せて海外に行く、もしくは輸入をする、そういったことを福岡空港に一部頼らずとも北九州空港で全て処理をしてしまうという流れを今作ろうとしています。

貨物の最近のトピックス

もう一つ、貨物で新しい話題ですが、クロネコヤマト関連のヤマトホールディングさんが日本航空と共同で来年 4 月から、貨物の専用便を北九州空港と羽田、また成田空港を結んで 1 日当たり約 4.5 便往復します。また那覇から北九州も含めて主に宅配貨物の空輸を開始します。

これは、トラック事業者さんの労働規制という法律が来年から施行されて長時間労働が一層厳しく難しくなりますので、陸送で長時間労働することなくも空輸で早く荷物を運んでしまいたいという、次世代に向けてのヤマトグループさんの取り組みです。

脱炭素化への取り組み

続きまして、空港島全体のカーボンニュートラルへの取り組みです。

空港ではあと 7 年後の 2030 年までに、2013 年比で CO₂ を 40 数パーセント削減する必要がありますよという政府通達があります。それで、北九州空港でも太陽光発電をしたり、ビル内の省エネ化を図ったり、飛行機に荷物を乗せて運ぶ車を EV 化しようしたりだとか、そういったことを進めていく予定です。

特に人類の活動に伴って排出される CO₂ のうち、2~3 パーセントは飛行機が原因だと言われていいますので、化石燃料から SAF というバイオ燃料に切り換えようという動きが強まっています。そういった SAF の燃料拠点として、海上空港である北九州空港ができないかということも市で検討を進めています。

旅客数の現状

皆様に関心のあるインバウンドに関連し、少し旅客について説明します。

北九州空港の乗降客の最高は、平成 30 年の 178 万人でした。ちなみに同じ年の福岡空港は

2400 万人でした。やはり、それほどの違いがあります。

一方、この時の北九州空港では国際線が 6 路線就航していました。外国人だけの入国者数を見

ますと、北九州空港は9位でした。上位の7空港というのは主要空港ですのである意味当たり前なんですが、鹿児島空港と北九州空港というのは地方空港の中では1位と2位を占めておりまして、

旅客の就航路線

現在、国内線は日本航空が1日4便です。地元の航空会社スターフライヤーは時々減便しますが、1日最大で11往復です。那覇は今運休しています。

一方、国際線では、韓国の仁川路線がやっと5月8日から就航しました。北九州市民から、ソウル線もいいけど釜山にも飛ばしてほしいという声を本当によく聞きます。こういったことも実は今後のことで仕掛けています。

旅客の最近のトピックス

実は新聞記事にもなったお話ですが、ちょうど3ヶ月前の2月19日、羽田空港からA350という360人乗りの飛行機が福岡空港に向かいました。ところが、空港上空までは来たのですが、着陸の門限が午後10時だったので引き返し、途中関西空港で給油をし、最終的には羽田空港に朝の3時に到着しました。隣の北九州空港は24時間空港だったのになぜ北九州空港に降りれなかったのでしょうか。

翌日は、北九州市長に当選したばかりの武内市長の初登庁の日でした。一番最初に私が市長室に呼ばれ事情を聞かれました。いろいろ説明をしましたが、実はどうして降りれなかったかと申します

北九州—韓国間を日帰り圏に

韓国のソウル線が5月8日に運航を再開しました。6月末まではしばらく週4便ということです。

実は、北九州空港の出発は午前9時40分で、空港には午前8時ごろ着けばよく、非常に便利だと思います。その一方で、帰る時は仁川空港出発

皆様は小倉城の周り、北九州市内に多くの外国人がいらっしやっただことをご記憶にあるのではないかと思います。それぐらいまでインバウンド等の数を短期に戻したいというのが我々の願いです。

以前は、皆様から希望の多かった台湾や、友好都市の中国・大連市にも飛んでいましたが、今は仁川路線を除いて全部運休しています。これらを早期に復活させていく、というのが我々の役目です。特に今、中国からのインバウンドの引き合いも多数あり、中国のインバウンド需要をいかに北九州市に取り入れるかというのが、我々の課題でもあります。

と、北九州空港に午後10時半ごろに降りたとして、300人以上のお客様をどうやって目的地の福岡市内まで運ぶかです。JALさんがバス会社、タクシー会社をはじめホテルなどにもいろいろ働きかけたのですが、間に合わなかったわけです。

現在、受け入れの仕組みを作っており、今回のパネルディスカッションにJTBの支店長さんも来ておられますが、実は一緒になって先週そういった呼びかけをしまして、タクシー会社、バス会社、ホテル含めて約120社が協力しようということでまとまりました。今度もしも同じような緊急事態が起きたら対応できるよう、整備した次第です。

が朝の7時15分なんですね。韓国の方にとっては午前5時ごろ仁川空港に到着すれば全く不便ではありません。むしろ、日本での滞在時間が長くなり観光ができます。しかし、日本に住む皆様方にとっては非常に不便ですね。よって1日2便にし

ていただきたいと思っておりますが、まだ決まっておりません。

この点に関して、実は武内市長が先日、韓国の航空会社の社長を訪問し、1日2便就航の要望活

旅客の応援キャンペーン

今後の半年間は、この韓国線を安定化させることが重要で、いくつかの応援キャンペーンを行っています。

1つは、パスポート取得応援キャンペーンです。北九州空港発ソウル行き往復利用の方がパスポートを取得・更新した時には最大5,000円キャッシュバックしますよということです。2つ目は、ソウル行きのお客様限定で駐車場2日間無料にします、というような施策も打っています。

ただ北九州空港から韓国への往復利用というのは非常に難しいですね。ですので、例えば韓国から福岡行きだと午後2便出ておりますので、往路は北九州空港、復路は福岡空港、それで韓国には2泊3日滞在できるような、この半年間だけは

地域に貢献する空港であるために

北九州空港の長所は24時間空港ということを申し上げましたが、例えば仁川空港、香港空港、バンコクの空港も同様に24時間離発着できますので、それらの24時間空港間を結ぶことができます。これは北九州空港のアドバンテージで、福岡空港にはできません。

また、北九州市の周りには、別府や湯布院、下関、博多という、外国の方にとってもよく知られた観光地が結構あります。これらを我々のアドバンテージとして利用し、連携をしたいという思いがあります。

課題もあるのです。北九州市って、日本人の方もですが、特に外国の方にとっては“北部九州”というイメージしかありません。北九州空港も同じですね。特にインバウンドの旅行客に対して、どうやって北九州市内の魅力をPRし、大分県や山口県な

動を行った次第です。おそらく秋ぐらいには実現するのではないかと思います。

そういった計画をぜひともご検討いただければと思います。近い将来、必ず毎日2便にさせていただきたいと思っています。

合わせて、JAL、スターフライヤーを利用しての国内旅行のお話です。例えばスターフライヤーだと、北九州から早朝便、朝の6時台を使えば7,000円からあります。帰りは羽田を夜の10時に出発すれば9,500円で済みます。往復1万6500円ですね。これは観光目的の早割ですが、こういったお得な商品もあります。ディズニーランドへ日帰りだとか、1泊2日でディズニーランドといった商品も、スターフライヤーさんが売り出しています。といったことで、ソウル線に限らず国内線のご利用もお願いしたいと思っています。

どの他の有名地との連携を図っていくかということは非常に大きな課題だと思っています。我々も案を持っていますので、次のパネルディスカッションで披露させていただきたいと思っています。

最後になりますが、北九州空港で貨物や旅客の流動が活発になりますと、やはり路線や便数がどんどん増えていきます。そうすれば北九州市に限らず周辺自治体を含めて一層の雇用の拡大、税収増といったことにつながるということになります。

北九州市の将来にとって北九州空港は必ず必要な存在だと思っています。稼げる北九州市にするためには、北九州空港の活用が今から重要になってきます。今は武内市政に変わりましたが、この3か月付き合いさせていただきまして、オープンマインドという言葉を何度も聞かされました。過去のしがなみから脱却して改革をしましょう、ということは

～パネルディスカッション～

(一社)北九州貿人会議所 第一回 市民まちづくり懇話会
「地域に貢献する空港であるために」
講演者 北九州市港湾空港局誘致集客部長 田代 昇三 氏



ずっと言われ続けていますので、我々も市の職員として武内市政を支え、活性化に取り組んでいきたいと思っています。

パネルディスカッション

テーマ「北九州空港と地域浮揚」

パネラー

北九州市港湾空港局部長 田代 昇三様

北九州賢人会議理事 阿部 潤二様

(株)JTB北九州支店支店長 加倉井 良多様

コーディネーター(司会・進行)

北九州シニア応援団 松本 忠

松本 今日は「北九州空港と地域浮揚」というテーマで、皆さんのお話をお伺いしたいと思います。パネルディスカッションの時間が短くて誠に申し訳ないのですが、まずは阿部さんから、北九州空港の使い勝手、さらに、北九州空港をどのようにすれば地域浮揚につながるのかなど、市民の目線からお話をいただきたいのですが。

大切な空港のイメージアップ

阿部 私は特別に、アクティブシニアとか北九州空港に関して専門的知識があるわけではありませんので、ごく一般的に私自身が感じていることとお話ししたいと思います。

まず、私が思っているのは北九州空港のイメージアップを図り、知名度を高めるために、どんなPRができるのかということ、ぜひ具体的に考えていく必要があると思っています。

空港に関して私が常々思っていることは、大きく二つがあります。一つは、北九州の玄関口としての役割です。インバウンドの方ももちろんですが、国内の観光客やビジネスマンを含め、旅行者が北九州空港に降り立ったとき、期待感を膨らませ、ワクワク

するような場作りがもっとあって欲しい、と思っています。

北九州には、皆さんご存知の通り、最近亡くなられた松本零士さん、現在も活動中のわたせせいぞうさんら北九州ゆかりの漫画家がおられますが、そういう方々のキャラクターを使ってサブカルチャーと言いますか、北九州は何か楽しそうだなというふうな場作りをしてはいかがでしょうか。それを通して、北九州のファンになってもらい、そしてリピーターにもなっていただく。そういう意味での場作りがとても大事じゃないのかな、というふうに思っています。

楽しく便利な連絡バスを

阿部 また、ビジネス客に対しては、例えば連絡バスの中で常時 Wi-Fi が無料でつながるとか、そういうことも利便性としてはあるのかな、と思っています。また、連絡バスは結構地味だなと感じるのです

よね。できたら、楽しそうとか、仕事の息抜きとか、ホッとするようなとか、ワクワクするようなとか、そういうラッピングなんかも面白いのかなと思うのです。

それに田代部長さんのお話にありましたが、北九州空港は福岡空港の代替空港としての役割の比重が高くなっているのをきっかけに、北九州に興味

空港にストーリー性を持たせた場作りを

阿部 もう一つは、空港には旅客だけでなく、北九州市民も含め、人がたくさん集まります。人が集まると、楽しいとか、面白いとか、いろいろな工夫、空港にはそういった場としての役割があると思うのです。

実は先日、私は久しぶりに小倉城まつりに行ってきました。随分たくさんの方がいて、それだけですごく高揚感がありました。北九州にもやっと元気が返ってきたな、というような感じを抱きました。そう

北九州市内にもワクワクする場を作ろう!

阿部 それから、例えば“北九州案内人”とでも言いますか、来られた方を快くお迎えし、北九州のことを紹介するような場が、空港だけではなくて北九州市内の要所要所に作れたらいいのではないかなという気がします。

昨今の旅行者、特にインバウンドの方々には、観光したり、物を買ったりするだけでなく、その地域の文化に触れたり、人と交流したり、何かを体験することによって、その地域のファンになる、リピーターになると言われています。若い方はもちろん、経験をたくさん積まれたアクティブシニアの方々、それにお母さん方など、そういう場があれば、北九州市民として何か協力でき、関わりが持てるんじゃない

松本 どうもありがとうございました。続いてJTV北九州支店長の加倉井さん、加倉井さんは仕事の関係で全国各地を回られていると思いますが、各地の空港が地域浮揚とどう具体的に関わっているかなども参考にさせていただいて、お話をお伺いしたいのですが。

北九州市観光振興プランを作成

加倉井 私は小倉に来て今年で丸2年経ちました。しかし、新型コロナもありましたので、北九州で満身に活動できたわけではありません。だから、北九州をある意味、よそ者の目線で今でも見ているのではないかと思います。2年間住んでみて、この

を持ってもらう方策もあって良いのでは、というふうに感じています。

いう形で北九州空港が場としての役割を果たせないかなと思います。例えば北九州物語じゃないですけれども、個別の場所の案内だけではなくてストーリー性を持たせてPRをしていく。例えば、アニメとかサブカルチャーのイベントを北九州空港でやってみるとどうなるか。アクティブシニアだけではなく、若い方も子どもも集まってくる、世代を越えて様々な方が集まれる場を作る、そういうことも、とても価値があるのではないかなと思います。

かな、というふうに思います。そうすれば、アクティブシニアの方にも活躍していただき、人とたくさん関わることによって刺激を受け続け、気持ち的にも若々しく生きていける大きな要因になるんだろうなと思います。

ぜひ、北九州空港をスタートとして、北九州市内のあちこちに、わくわくして面白そうな場をいろいろ作って、各階層の市民それぞれが自発的に動くことができる、サポートする、そのような場の提供などをやっていただけたら面白いんじゃないかな、というふうに思っています。以上、私見を交えてお話ししました。

街は非常に素晴らしい街だと思っています。本当の話、私の嫁も私に転勤しないようにと言っているのですよ。

私は、北九州を観光の力でどう元気にできるだろうか、日々チャレンジしているところです。昨年

は、北九州市観光振興プランを作りました。今年から5年間の観光振興プランですが、私もプラン作りの構成員として、北九州の観光をどうするかについて、もう好き勝手に、いろいろな話をさせていただきました。

一番最初に何を言ったか、今でも覚えています。「わくわく感が全くない。北九州に来て、どこを観光してわくわくするんですか」と問いかけました。するとですね、出来上がったプランの、目指す北九州の姿は、「暮らす人、訪れる人が共にわくわく

広域観光ルートの開発が必要

加倉井 2つ話をさせていただきます。1つは、北九州空港に仁川(インチョン)線が復活したという観点ですね。これはもう紛れもなく大チャンスです。そして2つ目は、アクティブシニアの皆さんがたくさんいらっしゃいますが、最近のガイディングの潮流を踏まえて北九州がより元気になり、皆さんがより生き生きできる、そういったところについて今日触れさせていただきたいなと思っています。

まず1つ目ですが、私は北九州空港ができて大チャンスと申し上げました。ここで何を考えていけないといけないのか常々考えていますが、広域観光ルートの開発、これがやっぱり必要だろうとずっと思っています。

皆さんご存知のとおり、博多にたくさんの方が降り立っていますね。韓国からは週21便、だいたい

北九州のないものとあるものを掛け合わせる

加倉井 では、なぜ北九州には人が来ないのか。皆さんもなんとなく感じていると思いますが、北九州にないものと言えば温泉、それから観光の知名度です。これは北九州が良いとか悪いとかという話ではありません。あらゆるデータを見ても事実ですね。

逆に言うと、北九州以外が持っている資産に、北九州にしかないものを掛け合わせるという考え方はどうでしょうか。北九州にはすでに、非常に素晴らしい観光資産があります。世界文化遺産、官営の八幡製鐵所から始まる次世代エネルギーに

する観光交流都市」。そしてサブタイトルが「ゲストとして迎え、友人として送り出そう」。このようなタイトルが出来ました。

田代さんのお話にもありましたが、武内市長がおっしゃるように、北九州を大家族としておもてなしをし、送り出して、リピートのお客さんをたくさん作っていきましょと、こういったところをですね、北九州市の観光振興プランとも連動させながら進めていく必要があるのではないかと考えている次第です。

4,000名から5,000名が毎日毎日満便で到着しています。この人たち、どこに行っているかという別府、湯布院、それから阿蘇、長崎、雲仙。これをいわゆるゴールデン・トライアングルと呼んでいますが、残念ながら、小倉ではぽつぽつは見かけますが、蚊帳の外なんですね。どんなに「博多から15分だよ」って言ったとしても、誰も来ない。これが現実ですね。なので私は、北九州から別府、湯布院へ、それから山口県の関門、長門、湯本、湯田に引っ張る広域観光ルートを作るべきだというふうに考えています。こうすると必然的にこの小倉、北九州市が真ん中に位置すると言えるかと思えます。実はこれ、田代部長もご提唱されていますけれども、やはり広域連携でやっていくべきだろうという考え方です。

力を入れている歴史的価値もあります。それから皆さんご存知かと思いますが、学術会議や学会、各種大会、イベントをたくさん引っ張ってきています。日本で初めてというイベントもやっているのですね。本当にすごいことです。それから、もともとあるビジネス事業、ビジネスホテルもたくさんあって、コロナ禍から非常に早く回復しましたね。それに、何といっても小倉の中の街歩き。ディープな小倉が見れて非常に魅力があるなと思います。こういったところを掛け合わせていく必要があるだろうなと思っています。

昇龍道プロジェクトに学ぼう

加倉井 こういった広域観光ルートの開発で我が国で一番よく知られている例が昇龍道プロジェクトです。中部運輸局が2012年に開催しました。それまではこの中部という場所はほとんど知名度がなかったんですね。中部ってどこだと。実はポイント、ポイントでいくと、伊勢神宮だとか、高山だとか、金沢の兼六園だとか有名なところはありますが、ご多分

観光地は旅行者が決める時代

加倉井 2つ目はガイドングですね。最近のキーワードは少人数日誌です。インバウンドが注目を集めていますが、個別の、ニーズにあった観光を楽しむ旅行者が増えたため、観光の幸福可視化に向けた動きが進んでいます。

熊本市の南部に位置する川尻地区は伝統工芸が盛んです。私の本籍は熊本にあるのですが、この川尻地区は観光で行く場所ではありません。ところが、これがひっくり返ったのです。伝統工芸が盛んということで、インバウンドを対象に最大6名のガイドさんがつくようになりました。ガイドは英語か韓国語、また中国語か話せないといけないわけですが、こういうことが今起きているのです。

地域の魅力をどんどん発掘しよう

加倉井 最後になりますが、国は今、インバウンドをターゲットしたコンテンツ開発をどんどん進めて行きましょう、地域の魅力をどんどん発掘して行きましょう、と言っています。さっきから出ていますが、例えばインバウンド向けのアニメのツアーですね、北九州もフィルムコミッションをやっていますから、こういったところは取り組めるだろうと思います。

松本 どうもありがとうございました。田代さん、お二人の話を聞いて何か補足したいお話はありませんか。

コスプレ体験のお土産も有効

田代 今、北九州空港にまず降りたときに楽しいと思う場作りだとか、空港に人が集う空港にしたいとのご提案がありましたが、非常に重要なことで、こ

に漏れず行政の足の引っ張り合いで、「我が街に来い」と、そういう政策を繰り返していたんですね。

それを2012年に全部真逆の考え方にして、この昇龍道ですから、伊勢、長尾を経由してここを全部通って帰ってくださいと。これは中国をターゲットにしていたものですから大爆発したということで、2014年に観光長官表彰をいただいています。

それに、門司の清滝地区に魚住酒店という、有名な角打ちのお店があります。先日、私も行ってきましたが、路地に入っていくと閉まっていたので残念だなと思ったら、奥で普通に営業をやっていました。ここが今Instagramで見ると、皆さんご存知の通り大バズりしています。

昔は旅行代理店が「この観光地がいいですよ」と紹介していたのですが、今は旅行者が決める時代なんですね。旅行者がSNSで発信して「ここがいいよ」と言って、それに反応した人がここにバーストと集まって来ます。今や観光事業者、もしくはガイドさんは、その場所に行くルートを後追いで組み込んでいるんですね。

博多・天神は人がたくさん来ているからいいじゃないかと思いがちなんですけど、ここでもまた地域の掘り起こしをやったりしています。北九州でも、こういった活動をやっていくといいんじゃないかなということで、私の方からのお話は、以上でございます。

れもまた武内市長から私に、宿題をいただいています。

例えば今申されましたアニメだとか、例えばコスプレだとか、全国的に有名な成人祭が北九州にありますよね。外国人はああいった衣装を着て、飛行機をバックに、空港をバックに写真を撮るのがやっぱりお土産作りとして必要だ、というニーズを非常に聞きます。そういったアニメを使うという点も一つだと思います。

北九州空港へのアクセスが課題

田代 北九州空港へのアクセスのことですが、バスで空港に行くのにストレスを感じませんか。福岡空港は博多駅に近く、駅から地下鉄が出ていますので、ナビを使わずに自動的に空港に着きます。すごく便利だと思います。北九州空港だと、小倉駅からバスが何時に出ているのかなどナビが必要で、本当にわかりづらい。

地域連携をPRしよう

田代 あと、広域連携の話を補足します。韓国に行けば行くほどゴルフや温泉の話が出されます。北九州市内には近隣にゴルフ場たくさんありますので、私もゴルフが趣味なものですからゴルフ場の支配人等を口説いて、平日だけでも受け入れができるゴルフ場を次々に増やしています。宿泊も北九州市内という働きかけを今進めているところです。

ガイドの必要性もありますね。欧米、中国、台湾、アジア向けもありますが、例えば韓国はSNSでシロヤのパンが有名です。資さんうどんはめちゃ

松本 どうもありがとうございました。今お三方からいろいろなご提案などをいただきましたが、実現させるための道筋をどうつけばいいのか、という点が最も大事だと思うのですね。こうやればいい、ああやればいい、というだけでなく、実際にどんな担い手がどういうふうに具体的に進めていくのか、そういうものがありましたら、よろしく願いいたします。

韓国の旅行代理店に新商品を直接販売

加倉井 観光ルート開発に向けてこれからチャレンジしていこうと思っていますが、観光ルートは大部分、福岡、それから山口の行政区域をまたがりますので、先ほど紹介しました昇龍道のような考え方に

一方で、例えばですが、空港にドン・キホーテ、或いはコストコといった大型店があれば周りの方々が集まって来るのではないかとか、そういった方向性も実は少し考えているところです。もっとも、民間企業さんの出資が必要ですが…。

ではどうするか。ストレスフリーにするためには、例えばバスを20分おきに北九州空港から出すだとか、小倉駅から出すだとか、これは我々の課題です。そういった形で人々にストレスにかからないようなことができればいいなと思いますが、財源の問題などいろいろありますので…。

くちや有名です。ぼたもちを食べるツナな韓国人の方もいらっしゃいます。あとは、北九州ではごま鯖が食べれると人気があります。おでんの酒蔵大太鼓がバズってます。それにサンドイッチ屋、瓦そば、そういったところが実はたくさんあります。焼きカレーを含めてアウトレットなど連携すれば非常に魅力的な地域がありますので、私としては2泊3日のモデルコースを作って上手に韓国の方が自発的に出かけられるようお伝えしたいと思っています。

については、行政が動くのを待つしかないんですね。ただし、なかなか簡単にはいかないんで、民間でどういうことができるのかなと考えています。

そもそもインバウンドはどういうルートで来ているのかと言いますと、韓国の方はもちろん韓国にある旅行会社や韓国にあるウェブサイトを通じて日本にやってきます。従って、日本側はその意思決定に関わりが持てないんですね。ですから、日本に来てほしいときには、我々も行政さんもよくやりますが、現地の旅行代理店に行って観光プロモーションをしたり、PRをするんですね。

ただし、先ほども言いましたように、どれだけ「北九州はいい所だよ」と繰り返したところで、現地の

北九州経由の旅行パッケージ案

加倉井 これからの検討ですので、決定でも何でもないのですが、例えばこういうパッケージを作ってはどうかという案を紹介しましょう。

1日目は、北九州空港から別府、湯布院に連れて行きます。この野郎と言われそうですが、そもそも韓国の方は福岡経由で別府、湯布院に行きます。ここには直行便がないから、とにかく北九州から連れて行っちゃおうと。ところが、別府、湯布院の方は“日帰り公害”と言いまして、福岡から来て日帰りで帰る人がたくさんいて泊まらないという悩みも抱えています。ですから、別府、湯布院の宿泊まで含めた北九州経由の初日のパッケージを組み立てます。

翌日は、別府、湯布院散策を終わった後に北九州へ連れてきます。北九州では、バスとホテルをセットにして、現地の旅行代理店ではなくてB2C、い

プロフェッショナルの旅行代理店は、「いや、北九州は観光認知度が低いじゃないか。温泉がないじゃないか」と言います。向こうも売れないと困りますから、この繰り返しをずっとやってきたわけですね。ですので、新しいチャレンジとしては、こちら側で商品を作って、それを海外の方に直接販売をするという試みをやってはどうか、ということで、実は今、西鉄グループさんと連携をしながら動き出している案件です。

わゆる一般消費者になって北九州の観光だけでなく、様々な体験や交流などで楽しんでいただく、このような商品を安く販売してはどうかという案ですね。

こうすることによる最大のメリットは、宿泊の需要が生まれるということです。さらに、副次的な効果としては、ここで自由時間などを与えると韓国の人たちは自分たちで好きなように回ります。それがSNSにアップされ、それでまた次のお客さんと呼んでくるということにつながるのですね。

仁川便の飛行機は189席乗りですが、まずはテストケースとして取り組み、これが成功すれば、今度は山口方面から北九州に引っ張ってくる観光圏を作ることができるのではないかと今考えています。実現できるどうかはまだ分かりません。一つの案ということで、ご了承いただければと思います。

松本 インバウンドにとっても、北九州にとっても、良いプランですね。それに、北九州に観光地域づくり法人(DMO)が誕生しているのでしょうか？

動き始めた地域観光づくりの司令塔

加倉井 そうです。北九州にこの春、待望のDMOが誕生しました。

DMOを一言で言えば、地域の観光づくりの司令塔でしょうか、戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。ですから、地域の観光政策を作り、それを実践するために地域の方と一緒にそれを調整しながら推

進していくという機能ですね。今ようやく動き始めたところですよ。

ですので、北九州市の観光振興プランもそうですが、DMOが能動的に北九州ってもっとこうすべきじゃないか、こうやるべきだよ、といった意見を出し合いながら、より実効性のある実践を行っている

くという体制が得られたんじゃないかな、ということ
で非常に期待しているところです。

松本 どうもありがとうございました。先ほど、観光地は旅行者が SNS で自発的に決めるというふうなお話がありました。これもやはり、北九州市民の方でそれを誘導する必要があるのではないかと思います。その点いかがでしょうか。

海外の人がバズるネタ探しをやろう

阿部 私たち北九州市民は、市内にいて、先ほどのシロヤのパンだとか、資さんうどんのぼたもちなど、本当にごく身近にありすぎて、面白みを感じていないというか、当たり前のことになっているのですよね。ですから、自分の周りをもう一度違った観点で見直してみる必要がありますね。海外の人から見たら、ひょっとしてすごいことかな、というようなこ

とがあるんじゃないかという、ネタ探しというか、頭の体操を兼ねて例えば、アクティブシニアの方々に発掘していただくとか、北九州の価値を北九州にいる人が再発見をする、そういう動きって必要じゃないかなと思います。その中から観光に来られた方の心にヒットして、SNS でバズるといことが出てくるかもしれないな、というふうには思いますね。

松本 どうもありがとうございました。もう時間もあまりありませんので、最後に田代さんに、行政でやるには限界があって、市民に協力をお願いしたいというようなことはありませんでしょうか。

北九州の情報をSNSで海外に流そう

田代 特に外国の旅行者もしくは外国の方は、旅行先を自らが拡散してくれる時代になっています。

じゃあ、その外国の方にどう北九州市をアピールすれば良いのでしょうか。例えば韓国では今、小都市がブームなんですね。東京、大阪、名古屋はもういいと。じゃあ小都市と検索をすると鹿児島などが出てきますが、北九州は名指しの検索が必要です。

外国の方は、現地の方がお勧めするグルメ屋さんとか、北九州市民はお土産としてこれを買いますよだとか、そういった現地情報に非常に飢えています。それを SNS で探してそれを求めに行きま

す。例えばパンもそうなんですね。パンは今すごく人気があります。且過市場も同じで、おでん、カナッペ、マグロなどすごく人気があります。

韓国の旅行社 15 社が 5 月 17 日から北九州市内にやって来ます。アウトレットや且過市場、小倉城、門司港、下関を見て回り、現地視察の結果を持ち帰って PR していただきます。

そういったことで、現地の方である北九州市民の皆様が我々行政に対して、逆にこういったところがお勧めだよと提案していただければ、それをどんどん海外の SNS で皆様の意見として PR をすることができるのではないかと思います。

結び＝現状をしっかりと把握して取り組む

田代 最後に一言。我々市役所には 7,000 人の職員がおりまして、毎週、武内市長からの手紙が届きます。実は今日も来ているのですが、今日のテーマは「事実をしっかりと見なさい」という手紙です。その一つに「北九州市は子育て日本一と謳わ

れていますが、本当にそうなんですか」というのが武内市長の疑問なんですね。

ざっくりとした印象では議論になりませんと。要は現場のニーズをしっかりと見て、それで施策を作っていくなさいってことなわけです。行政への叱咤激励のなかに縦割りの行政というものもあります

が、今後とも現状をしっかりと把握しながら行政を進めてゆきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

松本 北九州を元気にするというのは、行政だけにお任せしてはダメで、やはり企業や団体、あるいは一般市民も一丸となって進めていかないと何事も前に進まないと思います。今日は空港を一つのテーマに北九州市の浮揚策を探ったわけですが、これからも続けていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。以上で終わります。どうもありがとうございました。

パネルディスカッション終了後、参加者にアンケートへの回答をお願いしました。回答をいただいたのは29人でした。以下はそのアンケートの質問と回答内容（原文のまま）です。

Q1) 今日のパネルディスカッションは参考になりましたか。(回答者29人)

▽大いに参考になった(23人) ▽まあまあだった(6人) ▽参考にならなかった(0人)

※ご感想、ご意見、ご提案等がありましたら、ご記入ください。

▽北九州市の魅力の再発見ができました。

▽グルメの提案!! 関門海峡のクルージング。

▽色々と考えさせられた。

▽「北九州空港へウォーキングやバイク、自転車などで行っているがお買物や食事が出るところがないためジュースだけ買って帰った」という話を聞きます。旅行前、旅行後を楽しむなら福岡の方が便利かなと思ってしまうので、日頃の利用者にも楽しんでもらえる工夫も大切 ☆シロヤのパン自動販売機に大行列が出来ているそうです。ふるさと納税を利用して商品を買える自動販売機を置くなどすると良いのでは ☆マイルを貯めるため飛行機に乗る方々がいます。福岡⇄宮崎を何往復もするそうです。北九州にもVIPルームや楽しみがあればなくなるのでは。

▽武内市長に変わりスピード感ある北九州市になったことを痛感しました。また、こんな懇話会が増えることを祈念いたします。

▽滑走路3,000メートル延伸による西日本地域の物流拠点として大いに期待が持てる ☆更なるインバウンドの強化 ☆北九州市内の観光地に磨きをかける ☆大自然の活用。

▽2023年10月6日、7日にマイナビワールド九州が開催され(自転車プロ競技)、6日は北九州小倉城周回コースを海外の選手が走ります。7日は北九州→大牟田のコースです。海外の選手が大勢来て、北九州のことを発信していただくチャンスですので、本日のお話とからめて北九州を世界に発信したいと考えています。もし一緒にできることがありましたらお声かけください。(株)マイナビ竹藤

▽北九州空港から船便の利用 ☆空港を釣りの拠点化、空港からすぐに釣りが出来る。

▽市民が北九州の価値を見つけ、掘り起こす→ガイドングへつながる。そうした市民がみつける魅力を集めたらとてもいい観光PRになるように感じました。

▽北九州空港の発展を基点として10年後には目を見張る変化が期待できますね。

▽空港島にドンキやコストコを誘致する案は、驚きでした。ぜひやって欲しいです。テーマパークやホテル、レジャー、イオンもいいですね。

▽空港の4年先の再開業が正式に決定。矢は放たれました。北九州市のみならず近隣首長も含め、議員・旅行企画団も含め、再訪問するべく提案し、w親交と観光に戦略、戦術にすべきです。一例ですが、それには私たちが、相手側が北九州市の何を食いたいのか、何を見たいか、何をしたいか…を究明すればルートは自ら出来る。SNS外ツールで充分相手のツーリストも知っているの、受け入れ側がアジャストする…とか更なる現実感のレシピをフィットすれば良いのではないかと考える。

Q 2) 今後もテーマを変えながら続けたいと思いますが、次回も参加されますか。

▽参加するつもり (18人) ▽参加しない (0人) ▽未定 (11人)。

※ご希望のテーマ等がありましたら、その理由も添えてお書きください。

▽他地域との連携の在り方(関門連携など)

▽北九州のおみやげ☆ジャズイベント。中州ジャズみたいな街全体で楽しむイベントが欲しいです☆空き家の活用。

▽北九州への流入人口増の施策→人口減に歯止めをかける為。

▽あるあるシティの活用。

▽賢人会＝高齢者とか代表取締役だけでなく若い人(特に女性)の参加と発言があればいいな!

▽本記の人口増について、市長を呼んで、成功している元明石市長と対談もOK。

▽もう1～2回継続し、具体策等熱意のあるプランを出すことが大切。今回は美しい時代的景色を皆で吟味した。そして石を1個ずつ拾ったに過ぎない。プラチナではない。一人ひとりが「オモテナシ」の心を持ち、人に逢ったら北九州空港、旅…と言えるうれしい未来が現れるそれは。あなたで。

Q 3) 北九州市の賑わいづくりに貴方のご提案はありませんか

▽賑わいを見たことがないので「あのころは良かった」をもう一度やって欲しい。お祭り、イベント、飲み会、パーティなど ☆書道、算盤、着物教室など体験会を開催し、横に座って一緒に体験して欲しい。昔の話を聞きたいです。

▽外国語の案内板がない。韓国語の案内板を増設したら? ☆北九州市の食のアピール、温泉のアピール。

▽健康年齢、健康寿命延伸の施策。運動が出来る環境の創出が重要。

▽地元の良さについて、皆さんの情報がつまったオンライン発信ツールなど世代を超えた交流の場が限られているため、若手へ伝えて、若手からさらに発信させる機会の創出 ☆とてもパワーを頂きました。本日はありがとうございました。

▽人口増加の方法論 ☆街のにぎわい作りの策を考える会。

▽海の幸、山の幸をもっとPRを! 農業についてもしかり! 北九州市の名称を思い切って「関門市」として下関市と合併し、山口県関門市下関区、一方福岡県関門市小倉地区、南区、八幡東区、西区・・・として分かりやすくする。

▽高齢者の人生経験で培ったスキルを活かす仕組み作りが必要である。

▽インバウンド対象もですが、日本国内の旅行客向けに次のようなルートも喜ばれると思います。門司港駅(JR)―門司港ホテル(泊)―潮風号(トロッコ列車)―関門トンネル人道―下関側トンネル道―赤間宮―唐戸市場(食事)―関門フェリーにて門司港駅へ。人道(トンネル)は特に喜ばれました。

▽小倉～北九州空港までの高速バス、高速道路上にバス停を作ってはどうか。市内線のバスとの乗り継ぎを考え、どこかに。

▽まずは国内需要。韓国ではない。

▽韓国の市場などでのやり取りはとても楽しい。北九州を訪れた観光客に、市民のおもてなしがもっと感じられるといいなと思います。

▽武内市長の元気が一番です。若い人の意見とアイデアを活かして市民にどしどしアピールしましょう。

▽高齢者の方が住みやすい街にするという国連の事業が採択されて、将来、フランスもドイツも東京もニューヨークも大阪も人口減になる。本市はまさに先進都市。日本初、世界初の本気で住みやすいプロジェクトを作る。

▽本当に「地域浮揚」するならば、官民共同?等セールsteamを編成、超有名不動産企業も建設関係、商工会議所、JAC外旅行社…等チーム化、ブレインストーミングの末く担当の合口関係者も参加>…案を精査しアクション! ☆そして訪問。バッテリーボックスに立ってバッタを振ってみないと…当たりませんもん!! 北九州の憧れるもの!が相手しか分からないので、教えてもらうこと!から始めることが第一歩…と私は感じたのです。